



世界の動き
身近な話題

中日新聞

はなむら新聞

編集・発行所
有限会社 花村新聞店

〒488-0066
尾張旭市南原山町赤土218番地1
電話 0561-53-2248
FAX 0561-53-7158
http://www.hanamura-net.com

大切な家族を紹介しします。
夏生まれの夏美は、ブリーダーさんのところで命名されて、我が家に来ました。「なっち」と呼んでいます。



夏美(柴犬)

毎日、庭で元気に走り回っているおかげで、運動不足とは無縁で、もうすぐ9才になりますが、健康診断で全く悪いところがなく、動物病院の先生もビックリされていました。そんななっちの一番怖いものが雷で、雷が鳴ると気が狂ったようになってしまし、脱走してしまったりと大変です。なっちは、柴犬のシーバという雑誌や犬川柳のカレンダーに掲載されたこともあります。これからも元気で、ずーっと一緒にいてね

うちの家族



金魚

3年前までメダカを飼っていたのですが、外で飼育していたら死んでしまい、金魚なら屋内で飼えると思い10匹買ってきました。大きくなったりして妹に分け

たりし、現在では5匹が元気に水槽内を優雅に泳いでいます。幼少の頃は瀬戸に住んでいたの、兄と一緒に山や川で遊び、家では色々な動物を飼っていました。その影響ででしょうか、動物が大好きです。水槽は玄関に置いてあるので、帰宅すると金魚が出迎えてくれ、エサの入れ物を持って前に立つと喜んでる様子がとてもかわいいです。動物の世話は手間がかかりますが、淋しさも紛れ本当にかわいいです。

尾張旭の地名

市道(いちみち)：昔、人々はこの辺りを通って物々交換のための定期市へ通っていたことが想像される。当市には、市場という地名はみられないが、隣接地区では大森村(名古屋守山区)の矢田川南岸に「下市場」、今村(瀬戸市)に「市場」という地名が残っている。長池：矢田川の旧河道のあとが認められ、細長い河跡湖があったことが容易に想像できる。これが地名の由来であろう。稲葉橋の北に当たり、現在第一給食センターもここにあり。土地改良事業が行われる前の水田は、矢田川の伏流水による湧き水も多かった。このため夏でも田の水温が上がり、米の出来具合も良くないため、田に木の桶を埋めこんで「水抜き」を作するなど工夫をしていた。また、秋の刈り取りの時期になっても田は乾かず、腰まで埋もれる状態であり、刈り取った稲を置くことができないため、田舟に乗せて畔まで引っ張って運び、稲架がけを行った。しかし、こうした土

地は、タニシ(つば)の繁殖には好条件で、秋には人の歩いた足跡に十個も二十個もかたまっている、これを採るのが三十年前の子供の楽しみであった。親は、子供の採ったタニシを「すずみ」の下に入れておき、春のひな祭りの頃に取り出して味噌あえにして食べさせた。しかし、水田への除草剤の使用が始まってからは、タニシの姿もすっかり消えてしまった。郷：稲葉村の本郷であり、江戸時代から大きな集落をつくっていた。ここには、稲葉村の氏神である一之御前神社の移転前の社跡と考えられる所や少林寺がある。町名変更の時には、村名を取り、ここを中心として「稲葉町」となった。なお、ここは戦国の武将「毛受勝助(めんじょうしょうすけ)」の生まれた所である。少林寺の過去帳のはじめに毛受勝助の法名、「栄中院殿繁室永昌居士」を見ることが出来る。

引用 「尾張旭の地名」
尾張旭市教育委員会発行

お店の紹介

クリーニング中村

《ここで洗って仕上げるクリーニング店》として、昭和三十九年に開業し、皆様にご愛顧いただき五十七年目を迎えました。当店ではお客様の「キレイにしてほしいー長く大切にしたいー」というご要望にお応えするため、洗浄方法を見極めたり、シミ抜きに力を入れています。クリーニングについてはもちろんご家庭での洗濯のお悩みも、お気軽にご相談ください。これからもよろしくお願ひいたします。



尚、このはなむら新聞を見てご来店いただいたお客様に、エコバッグを進呈いたします。(数に限りがございます)
営業時間：8時～20時
定休日：日曜日



住所 南原山町石原83-13
電話 (0561)53-1356

当店からのお知らせ

日頃は、中日新聞をご購読をいただき、誠にありがとうございます。

花村新聞店の息子、花村信司と申します。

この度、2年半の本社研修を終え、店長として花村新聞店へ戻って参りました。

今年で創業80年を迎え、私で4代目となります。

この地域で中日新聞と言えは「花村さん」のこの新聞屋さんね」と言って頂けるような地域に愛されるお店を目指していきたいと思っております。今後とも親子2代で頑張っていきますので、よろしくお願ひいたします。



当店からのお願い

当店では、掲載する記事の募集をしております。お子様、ペット、趣味、グループ活動、お店の紹介、様々な情報を掲載します。

今回も記事が集まらず、大変苦労しております。今後、継続的に発行するためには、皆さま方のご協力が必要としておりますので、よろしくお願ひいたします。(掲載できない場合もあります)



頭の体操-数独-

			2					
	8		4		3	7		
						9	1	
6		1		9				3
				5	8			
	7							
5					2			
	3		6				5	4
				1				

答えは花村新聞のホームページ
閲覧パスワード 532248 です。

①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。0(ゼロ)は使いません。
②タテ列(9列あります)、ヨコ列(9列あります)、太線で囲まれた3×3のブロック(9つあります)のどれにも、1から9までの数字が1つずつ入るようになります。

簡単レシピ いんげんとジャガイモの煮物

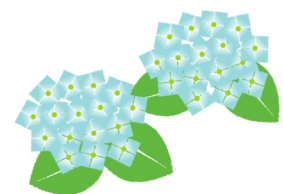
材料(2~4人分)

- いんげん 200g ・ ジャガイモ 470g
 - 昆布だし又はめんつゆ(3倍濃縮) 100cc
 - 砂糖(三温糖) 大さじ2 ・ 水 300cc
- 作り方

- ①いんげんは洗ってへたを取り半分の長さに切ります。
- ②ジャガイモは、洗って皮をむき、食べやすい大きさに切ります。
- ③①と②と調味料を全部お鍋に入れて火にかけます。
- ④沸騰してから20~25分ぐらい中火の弱で煮ます。
- ⑤汁が少し残るので30分ぐらいコンロそのままにしておく、味が材料にしみて、美味しくなります。それ以上おくと辛くなるので気を付けて下さい。



★ご愛読者 プレゼントコーナー★



こぐまちゃんと
しろくまちゃん

7/22~8/2 10階特設会場

JR Takashimaya

10組20名様

プレゼント応募方法

官製はがき、メール、FAXに住所・氏名・電話・はなむら新聞の感想・ご意見・1つの希望プレゼント(複数の場合は無効)をお書きの上、お申し込み下さい。お電話での申し込みは受け付けていませんので、よろしくお願いいたします。多数の応募があった場合は当店で抽選いたします。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

☆締め切りは、令和3年6月30日(水) 必着
〒488-0066 尾張旭市南原山町赤土218番地1

(有)花村新聞店 「プレゼント応募係」まで

